

孫にほめられた！ 元気になれる水彩画教室に

八田・宮園支部

「この家」で3月から水彩画教室がスタートしました。第1、3月曜日の13時30分からおこなっています。第1回目は教室が始まる1時間前から先生が題材の花や果物などを準備して、ともの家が開くの待っていてくれました。水彩画は小学校以来だという人も、まずは果物の配置からです。

こんな風に並べたら、果物の順序を変えてこちらのほうがいいかな？と配置を

します。描きだして「この果物デコポンと書かないと見えないかなー」ワイワイ楽しくおしゃべりもはずみます。

次の教室の日、絵を仕上げてきた人が、孫におぼちゃん上手に描けたねとほめてもらったと嬉しそうに話してくれました。毎回10人ほどが集まっています。絵を描くこと、人が集まることが健康、元気になれる水彩画教室にしたいものです。(西岡 次夫)



ワイワイ楽しくおしゃべりもはずみます

平和バザー用品、カンパのお願い！

今年は、8月7～9日に長崎での原水爆禁止世界大会に参加します。大会への参加に向けて、毎年7月に平和バザーに取り組んでいます。

贈答品、日用品などございましたら、7月24日までに老松診療所5階友の会事務局までお持ちください。是非ご協力いただけますようお願いいたします。新品に限らせて頂きます。(衣類・本・食器・ぬいぐるみ以外でお願いします)

平和バザー 開催！

日程：7月28日(火) 9時～12時

場所：高砂クリニック前

☆売り上げは、参加者の交通費・宿泊代などに使わせて頂きます。

連絡先：健康友の会みみはら事務局 072-244-8061



高野 純



乗船前に全員でパチリ

6月6日、大浜支部結成10周年の記念行事として、大浜湾クルージング&とれ市場での昼食会を開催しました。

海に近い大浜地域では、昔ご主人が漁師だった人も多く、「もう一度潮風を吸い込んで海に出られるなんて嬉しい！」これで最後

浜では七輪が各テーブルに置かれ海老、穴子、イカなどを焼きながらやくぐご飯とみそ汁で昼食。もちろんビールで乾杯！今年も大浜支部はよく遊びよく学び、仲間をたくさん増やして10年目の活動を楽しみます。(島谷 幸子)

ウォーキング班の4月の「バスで行く伏見」が好評で、申し込んでも行けない会員がたくさんいたため、5月24日にも「大津・寿長生(すなひ)の郷と石山寺」へ病院のバスで満席の22人で行きました。

寿長生の郷は、叶匠寿庵というお菓子屋さんが経営する、瀬田川のほとりの6万3千坪の丘陵地にあり、自然の谷川・山林がそのまま楽しめる散歩道をめぐり、たくさん野の花に出会えることができます。そこで1時間あまり驚の美しいさえずりに癒されながら散策。身も心も洗われて、次は石山寺に向かいました。

山門近くの木陰でお弁当を食べた後は、瀬田川のクルージングです。比良山や



寿長生の郷前で集合写真

支部だより

海の散歩にさあ出発

大浜湾クルージング&昼食会

大浜支部

かな？」と淋しくなるような話をされる会員さんもいました。黄色い救命着を付けて54人乗船し、1時間の海の散歩にさあ出発です。

広い海の向こうには、神戸の街並みと六甲山が見えます。堺市より援助をうけて建設された裁判係争中の旧シャープ堺工場、石津の六本煙突、大和川を右に南港に入ります。停泊中のサンフラワー号の横ギリギリに船は進みますが、客船の大きさにビックリ、まるで10階建のビルのような。日本最古の木製の燈台を廻り海の女神に手を振って帰路に着きました。

大津・寿長生の郷と石山寺 緑と涼風を満喫しました

泉ヶ丘西支部

かすむ山々を望みながら、いくつもの橋をくぐり、釣

舟やボート、川鷺を見ながら涼風に身をまかせ、あつという間の1時間でした。安全運転でいつも笑顔をお見せいただきありがとうございます。(大槻 洋子)

色々な情報助かってます
東区高松
加藤由紀(46歳)
クイズを解いてはっと気持ち、冷蔵庫の掃除を始めた。梅雨前ですから衛生面に気をつけたいものです。それにしても暑い毎日が続きます。会報を配達してくださる方本当にご苦労さまです。越してきて間もないので色々な情報助かってます。



鷲尾 美智子

2回目で退治！

西区浜寺石津町東

西村穰治(71歳)

「コロ菌」2回目で退治！約半年ぶりに「乾杯」こんなにビールが美味いとは。

おめでとうございます

堺区旭ヶ丘南町

西村貴美代(44歳)

新病院オープンおめでとうございます。おかげ様で病気が知らずまだ新病院の中に入ったことはないのですが、今年も健康診断でお世話になろうと思っております。



吉田 幸子

希望の灯を

高石市東羽衣

三輪ちえこ(78歳)

新病院の完成おめでとうございます。移転、いろいろ大変だったでしょうと想像していましたが無事にすんだようで何よりでした。明るく広々とした院内！とっても素敵ですね。これからも末永く希望の灯をともし続けて下さい！

人のお役に立ちたい

西区鳳中町

田中トシ子(85歳)

何かしたい、人のお役に立ちたいとは思っているのが痛く結局家の中で新聞や本、テレビなどで過ごす。不本意な生活。でも考え様で80歳まで現役で頑張ったのだから亡夫の分まで生きよう！